| 科目名<br>Subject | 英語総合Ｅ<br>General EnglishE | | 教員名 | 英語チーム | |
|---|---|---|---|---|---|
| 開講年次 | 2 | 開講時期 | 前期 | 単位 | 1 |
| 必修／選択 | 選必 | 授業形態 | 演習 | 時間 | 30 |
| 実践的教育 | × | | | | |
| 主な学習効果 | 知識・技能 | 思考力・判断力 | 表現力 | 主体的行動力 | ホスピタリティ・コミュニケーション力 |
| | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 科目の概要 | 事前に長文読解能力のレベルチェックを行い、クラス分けを行う。それぞれに合ったテキストを用い、長文読解能力を段階的に育成する。 | | | | |
| 授業の目標 | 長文読解に必要な文法、単語・熟語・表現が理解できるようになる。海外の文献を学習することで見分を広め、知性を磨き、内面的な美の追求につなげていく。また、各種試験にて実践的な力を発揮できるようになる。「TOEIC」テストにおいて、500点以上の取得を目指す。 | | | | |
| 時間外学習<br>（予習・復習） | ＜予習＞各ユニットのボキャブラリーを調べ、意味の分からない単語がないようにしておく。また、慣用句についても理解しておく。次回の授業で行うユニットを音読し、内容を把握しておく。＜復習＞授業で行ったユニットの内容の確認をする。直訳でなく、意訳することに努め、100語程度で内容を要約できるようにする。要約したものを、次回発表できるようにしておく。 | | | | |
| 教科書・教材 | 教科書 | 『Easy True Stories Level 2』Sandra Heyer, Pearson Japan, 2017 | | | |
| | 教材 | 配布プリント（適宜） | | | |
| | 使用設備・備品 | 視聴覚教材（適宜） | | | |
| | 参考文献 | なし | | | |
| 評価方法 | 積極的授業参加50%　中間まとめ20%、復習・まとめ30%。 | | | | |
| | **なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。** | | | | |
| 学生へのフィードバックの方法 | 個別に実地指導を行います。 | | | | |
| | | | | | |
| 履修上の注意 | 教科書、辞書（電子辞書も可）、筆記用具を毎回必ず持参すること。授業中に私語や携帯電話の使用を一切行わないこと。また、授業開始から1分でも遅れた場合は「遅刻」扱いとなるので要注意。 | | | | |
| 本科目履修と関連する資格 | 資格名 | TOEIC、TOEFL、英検など。 | | | |

| 授業計画 | | | |
|---|---|---|---|
| | 授業内容 | 到達目標 | 予習・復習・備考 |
| 第１回 | 授業概要、「Easy True Stories」 Unit 1 "The Big TVs" | "neighbor""driveway"など、家に関する語彙を習得することができる。 | ＜予習＞ボキャブラリーを調べ、意味の分からない単語がないようにしておく。また、慣用句についても理解しておく。 |
| 第２回 | Unit 2 "The Man in the Blue Car" | "mirror""turn"など、交通に関する語彙を習得することができる。 | ＜復習＞ユニットの内容の確認をする。直訳でなく、意訳することに努め、100語程度で内容を要約できるようにする。 |
| 第３回 | Unit 3 "Larry's Favorite Shirt" | "thift sotes""size"など、衣服に関する語彙を習得することができる。 | ＜予習＞ボキャブラリーを調べ、意味の分からない単語がないようにしておく。また、慣用句についても理解しておく。 |
| 第４回 | Unit 4 "A Problem with Monkeys" | "forest""feed"など、動物に関する語彙を習得することができる。 | ＜復習＞ユニットの内容の確認をする。直訳でなく、意訳することに努め、100語程度で内容を要約できるようにする。 |
| 第５回 | Unit 5 "Looking for Love" | "wife""children""love"など、家族に関する語彙を習得することができる。 | ＜予習＞ボキャブラリーを調べ、意味の分からない単語がないようにしておく。また、慣用句についても理解しておく。 |
| 第６回 | Unit 6 "A Tricky Situation" | "tricky"scary-looking"など、ハロウィンに関する語彙を習得することができる。 | ＜復習＞ユニットの内容の確認をする。直訳でなく、意訳することに努め、100語程度で内容を要約できるようにする。 |
| 第７回 | Unit 7 "Two Happy Man" | "lottery""win"など宝くじに関する語彙を習得することができる。 | ＜予習＞ボキャブラリーを調べ、意味の分からない単語がないようにしておく。また、慣用句についても理解しておく。 |
| 第８回 | 中間まとめ | 前半のUNITの復習をし、理解を深めることができる。本文の要約とその和訳ができるようになる。 | ＜復習＞ユニットの内容の確認をする。直訳でなく、意訳することに努め、100語程度で内容を要約できるようにする。 |
| 第９回 | Unit 8 "Alone for 43 Years" | "prison""tool"など、逃亡の物語に出てくる語彙を習得することができる。 | ＜予習＞ボキャブラリーを調べ、意味の分からない単語がないようにしておく。また、慣用句についても理解しておく。 |
| 第１０回 | Unit 9 "The Kind Waitress" | "waitress""pour"など、レストランに関する語彙を習得することができる。 | ＜復習＞ユニットの内容の確認をする。直訳でなく、意訳することに努め、100語程度で内容を要約できるようにする。 |
| 第１１回 | Unit 10 "The Gift" | "custom""gift"など、異文化での結婚式に関する語彙を習得することができる。 | ＜予習＞ボキャブラリーを調べ、意味の分からない単語がないようにしておく。また、慣用句についても理解しておく。 |
| 第１２回 | Unit 11"The Power of Love" | "ambulance""coma"など、救急に関する語彙を習得することができる。 | ＜復習＞ユニットの内容の確認をする。直訳でなく、意訳することに努め、100語程度で内容を要約できるようにする。 |
| 第１３回 | Unit 12 "No More Housework!" | "mess""dirty"など、家の掃除に関する語彙を習得することができる。 | ＜予習＞ボキャブラリーを調べ、意味の分からない単語がないようにしておく。また、慣用句についても理解しておく。 |
| 第１４回 | Unit 13 "An Accidental Success" | "crisp""slice"など、調理に関する語彙を習得することができる。 | ＜復習＞ユニットの内容の確認をする。直訳でなく、意訳することに努め、100語程度で内容を要約できるようにする。 |
| 第１５回 | まとめ | 後半のUNITの復習をし、本文の要約をプレゼンテーションすることができる。 | ＜復習＞ユニットの内容の確認をする。直訳でなく、意訳することに努め、100語程度で内容を要約できるようにする。 |